

益金全額を UNICEF ウクライナ緊急募金に寄付

ウクライナ・アイルランド～歌と朗読とハープ

Taya さん札幌大谷大学芸術学部音楽学科声楽コース合格! 夢に向かっての3度目のステージ!



タヤ・バルカロバ ベロニカ・クラコワ ブレンダン・アッシュ 松浦朋美 熊谷ユリヤ

長い間、隣国に支配され言語や文化を抑圧された歴史を持ちながらも、不屈の精神と民族の誇りを胸に戦い、文化を守ってきた二つの国。今回で5回目となるウクライナ支援イベントは、セントパトリックスデーにちなんで、抵抗と誇りの象徴アイリッシュハープにのせた、日本語/英語/ウクライナ語/アイルランド語の歌と朗読を、平和への祈りを込めてお届けします。

◆対面: 2025年3月11日(火) 午後7時～8:30 (開場 6:30)

札幌市時計台ホール (北1西2 時計台2階 ☎11-231-0838) 寄付チケット 千円

[1] メール予約(会場でお支払い): poetry.sapporo@gmail.com メールできない方 SMS 090 8707 2688

*氏名/よみがな/人数/市町村 [2] Teket <https://teket.jp/11634/46208>

[3] 道新プレイガイド/教文プレイガイド/札幌市民交流プラザチケットセンター

◆録画配信: 3月13～4月13日 YouTube 限定公開

[4]Teket <https://teket.jp/11634/46208> [5]UNICEF ウクライナ募金千円の寄付受領メールで録画リンク送付

♡♡アイリッシュハープ演奏と弾き語り&歌詞と詩の朗読 (日本語, 英語, 一部ウクライナ語・アイルランド語)♡♡

春の日の花と輝く, ダニーボーイ, 夏の名残りの薔薇, サリーガーデンズ, 吟遊詩人の少年, かつてタラの広間に竝琴は, コサククはドナウを越え, 愛しのパトリューシャ, サンザシの花が咲く, 灰色の子猫, なぜ来てくれなかったの, ドナウのほとりの森で, アイルランド国歌, ウクライナ国歌, 「ウクライナ兵士から娘への手紙」『地球上に遍在するガザ・ウクライナ(熊谷ユリヤ 2024)』より

♡タヤ・バルカロバ (歌)♡ウクライナ中央部クレメンチュク市出身。歌手になることを夢見て9歳からボーカルレッスンを受ける。2022年に、戦火を逃れて母と妹の3人で北海道石狩市に避難し高校2年生でステージデビュー。

♡ベロニカ・クラコワ (朗読, 歌)♡ザポリージャ州出身。国立ザポリージャ大学でウクライナ言語と文学専攻。詩が好きで自作詩も創作。2020年に日本語を学ぶため留学で来日し, 3年前 結婚を契機に札幌在住。

♡ブレンダン・アッシュ(朗読, 歌)♡アイルランド生まれ。米国,英国でIT関連の業務後, 20年前, JETプログラムALTとして来札。一時帰国し大学院修了後, 札幌永住を決心し再来日, 留学希望の学生や社会人に英語を指導

♡松浦朋美 (ハープ)♡東京藝術大学卒。Griffis 大学音楽院修士。元QLD 交響楽団員。日本ハープコンクールアドヴァンス部門入賞。Philip Power Harp Scholarship Competition 連続1位。篠崎史子/堤祥作/Sebastien Lipman に師事

♡熊谷ユリヤ (ハープ弾語り,朗読)♡ 詩人/文学翻訳者。日本ペンクラブ/日本現代詩人協会/英国文学翻訳者協会/米国文学翻訳者協会会員。異文化異言語コミュニケーション協会/北海道通訳翻訳研究会会長。北海道文学館理事, 札幌大学名誉教授。

主催: 異文化異言語コミュニケーション協会(Ai-iC) 後援: 札幌市, (公財)札幌国際プラザ, 毎日新聞北海道支社